

MFUと東京ネクタイ協同組合

日本メンズファッション協会と東京ネクタイ協同組合の共同企画「第10回分科会」が17日、東京デザイン専門学校(東京都渋谷区)で開催された。西組合での共同セミナーは5回目となり、継続開催もあって、年々来場者は増加傾向にあるという。今回も両組合員を中心に約120人が会場に集まった。

今回は2部構成で、東京ネクタイ協同組合の鈴木民

5回目の共同セミナー盛況 約120人の来場者が



今回も約120人の参加があり、会場は盛況だった

夫氏が「ネクタイの起源と個性」をテーマにパネル欧米・日本でのネクタイのディスカッション形式で行歴史」について解説。第2部では「ネクタイは楽しんだもん勝ち」Vゾーンの可氏「プロレスTIME」編集長の柴田惣一氏、トマホーク・チョップの永井竜一氏、サンコーエーシーピーの藤原愛氏の4人がパネラーで、ライフブランディング社長の吉田泰則氏がコーディネーターを務めた。会場では熱心に聞く来場者の姿が目立った。

夫氏が「ネクタイの起源と個性」をテーマにパネル欧米・日本でのネクタイのディスカッション形式で行歴史」について解説。第2部では「ネクタイは楽しんだもん勝ち」Vゾーンの可氏「プロレスTIME」編集長の柴田惣一氏、トマホーク・チョップの永井竜一氏、サンコーエーシーピーの藤原愛氏の4人がパネラーで、ライフブランディング社長の吉田泰則氏がコーディネーターを務めた。会場では熱心に聞く来場者の姿が目立った。